

2023 明治安田生命 J3 リーグ 第 3 節 vs. 鹿児島ユナイテッド

3/18 (土) 15:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



2023 J3 順位表 第 2 節

勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	鳥取	6p	+3	6	3	
2	琉球	6p	+2	3	1	
3	北九州	4p	+3	4	1	A△
4	松本	4p	+2	3	1	H△
	長野	4p	+2	3	1	
6	鹿児島	4p	+1	3	2	
7	今治	4p	+1	2	1	
8	岩手	3p	+3	6	3	
9	相模原	3p	0	4	4	
10	富山	3p	0	3	3	
11	沼津	3p	0	2	2	
	FC大阪	3p	0	2	2	
13	讃岐	3p	-2	1	3	
14	岐阜	2p	0	2	2	--- ---
15	八戸	1p	-1	1	2	
16	奈良	1p	-2	1	3	
17	愛媛	1p	-4	2	6	
18	福島	0p	-2	1	3	
19	YS横浜	0p	-3	2	5	
20	宮崎	0p	-3	0	3	

次回HomeGame

第 5 節 vs.FC琉球

4/1 (土) 15:00

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

大酒場 ホームラン

名鉄岐阜駅前 (三菱UFJ銀行隣り)
年中無休 午後 3 時から営業

TEL.058-263-5201

「いらっしゃいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩 3 分。
休:月曜日

今日もここから
串かつで一杯

煮込み 珍道中
串かつ

14:30 ~ 22:00 (L.O. 21:00)

※売り切れ次第、終了です

<定休日:日曜・祝日>

TEL. 058-252-1580

忠節橋
通り

JR 岐阜駅
北口より
北西方面へ
徒歩約 10 分

★ アミカ

ドミー
イン

JR
岐阜駅

today's guest : 鹿児島ユナイテッド

2022 J3 21勝 3分10敗 勝ち点66: 3位

直近の対決と結果

2022/11/13
J3 - 33節 @白波スタ

鹿児島 1-0 岐阜

ここ 3 試合の公式戦の結果

	FC岐阜	鹿児島ユナイテッド
2023/03/12 J3 - 2 節 @長良川 岐阜 1-1 松本		2023/03/11 J3 - 2 節 @白波スタ 鹿児島 1-1 今治
2023/03/05 J3 - 1 節 @ミクスタ 北九州 1-1 岐阜		2023/03/04 J3 - 1 節 @白波スタ 鹿児島 2-1 FC大阪
2022/11/20 J3 - 34 節 @長良川 岐阜 1-2 北九州		2022/11/20 J3 - 34 節 @富山 富山 2-4 鹿児島

●2023 年 J 3 開幕戦は、北九州にアウェイで 1-1 と引き分けた後、いよいよホーム開幕戦を迎えた FC 岐阜。その第 2 節・3/12 (日) 松本戦は、前半 14 分に # 8 窪田稜のゴールで岐阜が先制するも、攻勢を強めた松本が前半終了直前に同点に追いつく。後半は、両チームとも優位な時間帯を作り出すものの、ゴールを決めきるところまでには至らず、そのまま 1-1 の引き分け。FC 岐阜は、開幕 2 戦とも 1-1 という結果に終わった。

この 2 試合で、勝点 1 ずつを積み上げた FC 岐阜。現在の順位は 14 位だが、まだシーズンは全 38 節中の 2 節を消化したばかりで、まだ順位に一喜一憂する場面では無い。もちろん、2 試合ともセットプレーから失点しているので、その部分は早急に改善しなくてはならないと思われるが、逆に言えば、相手に守備網を崩されて失点している訳ではないということには、自信を持って良いだろう。また、2 試合とも相手の裏を突いてゴールを奪えている点は評価できるし、まだ連係は未成熟だが、最後まで選手たちが戦っている姿は、FC 岐阜サポーターの眼にも明らかだ。だから焦る必要は無いのだが、選手たちが自分たちのサッカーに自信を持って更に成長するためには、やはり勝利という結果が欲しいのも、また事実だ。ホーム 2 連戦となる今節、是非ともシーズン初勝利を挙げたいところだ。

さて、今節の対戦相手は、鹿児島ユナイテッド FC。昨季は終盤まで J 2 昇格圏内に常駐していたが、絶対的エースの # 36 米澤令衣が大怪我をして戦線離脱したのが響いたか、最後はわずかに勝点 1 の差で 3 位に終わり、J 2 復帰に手が届かなかったチームだ。大嶽直人監督体制 2 年目となる今季は、主力選手の流出を最小限に抑えつつ、着実な補強を行った鹿児島。開幕戦は F 大阪を相手に後半 A T に逆転劇を演じて 2-1、第 2 戦も今治に先制され、3 倍以上のシュートを撃たれながら、またも後半 A T にラストプレーで同点に追いつき 1-1。最後まで戦い続けることができる、油断できないチームだ。そして、2 年目の“積み上げ”があるという点で、難しい対戦相手になるのは間違いない。

鹿児島との通算対戦成績は、岐阜の 3 勝 1 分 4 敗・7 得点 5 失点で岐阜が負け越しているが、ホームでの対戦成績は 2 勝 1 分 1 敗・3 得点 2 失点。直近の対戦である昨年 11/13 (日) 第 33 節アウェイ戦は、試合終盤に失点を許して 0-1 で敗戦。だが、6/12 (日) 第 12 節ホーム戦では、前半はスコアレスで折り返して、# 10 庄司悦大のゴールで先制。その後を追いつかれるものの、# 30 宇賀神友弥の決勝ゴールにより 2-1 で勝利。今節も、昨季と同様、宝暦治水の恩がある相手ではあるが、岐阜の勝利で試合を締めくりたい。

鹿児島で最も警戒すべき選手には、トップ下の司令塔 # 10 ロメロ・フランクを挙げる。また、まだ今季ノーゴールだが、1 トップの # 9 有田光希にも油断してはならない。一方の岐阜では、前回の対戦でゴールを挙げた今季キャプテン # 10 庄司悦大の活躍に期待したい。先述したように、2 年目の積み上げがある鹿児島に対し、まだまだ発展途上のチームである岐阜。厳しい試合になるのは間違いないと思われるが、一方で、最後まで岐阜の選手たちがひたむきに走り続け、勝利を目指してくれることも、また間違いない。だから僕ら岐阜サポーターは、ホームの利を活かして、選手たちの背中を最後まで押し続ける声援と拍手を送り続けよう。ゲーフラを掲げ、旗やタオルを振ってスタジアムを緑に染めて、選手と共に戦おう。そうすれば、試合終了の笛と共に、勝利の歓喜が待っているはずだ。(ささたく)

投稿募集 !! gidaidohri@gmail.com

【第2節】岐阜 1-1 松本

●さて、ホーム開幕戦。その初戦から、相手は松本。さぞや大挙して松本サポが……と半ば覚悟してたけれど、そして確かに大挙して来てたけど、思ったよりは多くなかった（やせ我慢かしら？）。ウチは入場者数 6,700 人を超えたけれど、他のクラブは軒並み……。これが（悪い意味での）"J3 効果" ってヤツなんでしょうね。

さて、スタメン。あれれ？ #17 藤谷匠がベンチ外ってのは怪我か？ #41 三國も負傷のリリースあったし、そうでなくとも DF 陣が手薄なんですけど？ まあ MF 登録の #40 川上竜が CB 出場してたりするので、ポリバレンタに選手を起用するのが上野監督のサッカーで、心配ないのかもしれないけれど。さて、試合開始。それまでは薄曇りながらも春の陽気みたいな感じだったのに、急に“春の嵐”みたいな天候になっちゃって（苦笑）。そして、最初の中盤で支配権の奪い合い。まあ予想通りの展開かなーと思っていたら、前半 14 分、右サイドをスリと抜け出した #8 窪田稜が、そのままゴール前に迫り、左足を振り抜いて先制ゴール！ リプレイを見ると、松本 DF がボール処理をミスったのね。でも、それを見逃さずに走り込んでたのが素晴らしい！ と、いきなり沸き立つスタジアム。まあだけど、松本の攻勢も徐々に強まってゆきますよね。岐阜の選手たちが必死に身体を張って守り、また松本の選手たちのミスにも助けられて、何とか無失点に抑えて時間が過ぎてゆく。だけど、前半終了少し前に、CK から #14 パウリーニョが撃ったミドルが岐阜の選手…… #45 チャーリーかな？ に当たって軌道が変わり、ゴールネットに吸い込まれてしまう。うーん、残念。後半は、お互いに攻勢を掛ける時間帯があり、それをしのぐ時間帯があり。どちらかと言えば、残念ながら松本の方に決定機があった感じがしたけれど、これもまた、岐阜の選手たちが最後の瞬間まで走って追いかけて、身体を張って守ったおかげで、追加点は許さない。一方の攻撃は、何度か惜しいチャンスがあったけどなあ……まだ少し、選手間の関係がこなれていない感じかなあ。でも、昨季みたいに“選手の個人技とアドリブ頼み”って感じではなく、再現性のある攻撃パターンを実践しているような感じで、選手たちが迷っているようには見えなかったし、一喜一憂はしたけれど、僕はほとんどストレスを感じなかった。あとは、やっぱり悔しいけれど、敵ながら GK #21 ビクトルの存在が。2 試合連続で、1-1 のドロー決着。もちろん勝って欲しかったけれど、内容的には妥当な結果だと僕は思うし、見所も多かった試合だったし、何よりも岐阜の選手たちが、『自分たちが何をしなければならぬか』をきちんと理解した上で、そのミッションを全力で遂行しようとする姿を見られた。そして、この結果に全く満足していない表情も。こういう試合を今後も続けることができたら、それなりに結果もついてくるんじゃないか、そういった（わずかな）希望も持たせてくれる試合だったと僕は思う。勝ちたいけどね（笑）。（ささたく）

●ついに訪れたホーム開幕戦。先行入場可能なチケットはあるんだけど、入場のシステムも変わったし、何より『長良川の元日』なんで、シキタリに則ってお節を味わってからじゃないとね。観戦常連各位には、それぞれの定番があるだろうけど、ボクのお節は【グランドホテルのカレー、森本工房のソーセージ、飛騨牛コロケとこもりの牛串】。今年も無事にいただけました。今季もよろしく願います！ 相手が隣県同系統色のクラブだけに行列は必至……と早めに出かけたんだけど、こもりはそれなりに時間がかかってしまったよ。ただ、ね。予想より少なかったな。ビックリしたよ。観戦者は 6,700 ちょい。このクラブが相手でこの数字かあ。向こうのゴール裏は上の方、全体の 3 分の 1 くらいは空いてたもんね。いや、少ないのはウチの責任でもあるワケで……なんて思ってたたら、昨季のこの対戦より観戦者は多かった。700 人ほどだけど。うーん、コレが J3 か。

結果については内容から見て納得です。決定機含む攻撃に関しては相手の方が優勢だったかな？ と思うし、課題も（いろいろ）あったと思うけど、守備は開幕戦同様、よく頑張ってくれました。あー！ 逆サイ空いとる、どフリーだ〜と思った場面が後半に 2、3 回？ でも必死に戻って、ギリギリでカバーできてたし。AT 含めた最終盤でも手に汗握る攻防があって、試合（と書いてエンターテイメントと読む）としては及第点。今出来るコトはやり切った感はあった。コレで、北のミドル、田口のファーストタッチ、そして、キャプテンのヘッド。どれか一つでも……、いや、ゼイタクは言うまい。

次節も長良川。今度はもう少し暖かくなってくれるといいけど、例え寒くてもアツクさせてくれる試合を期待してます！ しかし、やっぱり、ゾクゾクとくるね>声出し応援（ぐん、）

●正直、ちょっとびっくり。別の投稿者も書いているけど、松本サポが少な……じゃない、多くない（苦笑）。松本は開幕アウェー 3 連戦、奈良→岐阜→横浜という日程。この中でなら一番訪れやすいのは隣県の岐阜だと思うのだけど、うーん。「J3 もに〜どめ〜なら〜……」と、古いバラードの一節も浮かんでしまう。

試合は 1-1。ポジティブに受け止めています。「今季の岐阜は火力が弱い」というのはメンバーを見て予想は出来たし、松本が「戦術はパウリーニョ」だったのと同様に岐阜も「活きた攻撃はリョウから」だったし、どちらも『チームが未完成』。監督が替わったばかりだし、松本の事情は知らないけど岐阜の方は「時間をかけてチームを作っていく」というモードなので、それで勝ち点 1 が取れているのだから問題ない。試合後に SNS で呟いたけど、『完成したら面白く』なったり『いずれ美しく』なったりするのもかもしれないけどその「夢のような目標に近づくことのないサッカー」より、「いま出来ることを一所懸命にやろうとするサッカー」の方が、ぼくには魅力的に映る。だって、その方が『完成しそう』だもん。ただ、それを承知でワガママを言うなら、試合終了後の選手の挨拶。ピッチを一周してメインスタンドに戻ってきた時、「メインも声を出せるんだから『万歳四唱』をしたいっ！」と強い欲がムラムラと（笑）。次は頼みますぜ。（吉田铸造）